県政に活力！ 地域にぬくもりを！

長崎県議会議員

やまぐち　はつみ

山口はつみ だより No.33

平成25年４月　発行責任者：山口初實　編集責任者：髙田祐樹

全国初の通年議会（３０４日）閉会！

桜の花も満開となり春爛漫の季節を迎え皆様には躍動の日々をお迎えの事とお喜び申し上げます。

長崎県議会は身近で開かれた、信頼される議会とするための県議会基本条例が制定されたことにより、全国に先駆けて通年議会を採用し、今年度は平成24年５月23日～平成25年３月22日までの３０４日間の会期で議会が開催され通年議会を終了し閉会しました。

県立総合運動公園陸上競技場完成！

通年議会における2月定例月議会は2月18日～3月22日までの32日間の会期で開催し、総額６８１２億６，８００万円の平成25年度一般会計当初予算をはじめ当初予算議案及び緊急経済対策に対応して３９３億５，７００万円の補正予算議案を始め条例議案、事件議案等80件を可決、更に意見書6件を可決致しました。

特に平成25年度の当初予算については、我が国の経済は、長引く円高・デフレ不況を背景に弱い動きとなっており、本県に於いても、依然として厳しい雇用・所得環境が続いています。

このため、まずは、地域経済を下支えする公共事業などの経済対策にしっかりと取り組んでいくことが必要であり、国と同様に、「15か月予算」の考え方で、平成24年度から25年度にかけて、切れ目のない経済対策を実行することになりました。

諫早湾干拓事業における入植者選定に関する調査特別委員会（１００条委員会）は、通算32回開催し国会議員親族企業の入植手続きに関して証人尋問等を重ね真相を追究してきましたが、法廷での結論が出るまで議論が平行線となることでいったん休会とし司法の場で新たな事実が出てくれば再開することとなりました。

又、議員発議として「みんなで取り組む災害に強い長崎県づくり条例」を全会一致採択し災害に強い長崎県の実現を図る事といたしました。

県議会だよりを新聞紙面で広報いたします！

私が座長を務めている広聴広報協議会は、広聴広報機能の充実に向け、2月定例月議会より新聞紙面の借り上げにより長崎県議会だよりを発行いたします。

これは県議会議員の手によって作成するものであり、議員の顔が見えるように工夫をいたします。ご期待下さい。

皆様のご指導ご支援をお願いいたします。

長崎県議会議員　山口 はつみ

君の夢、はばたけ今、ながさきから

2014年長崎国体・スローガン

環境生活委員会報告

環境生活委員会及び分科会で質問をした内容の一部を概略報告いたします。

認知症高齢者グループホーム火災を受け実施した緊急査察について

【質問】平成25年2月8日に発生した火災事故についての査察結果及び是正策はどのように考えているのか？

【建設課長】県所管のすべての認知症高齢者グループホーム、１９９施設の査察を行い、違反24施設、維持管理不良30施設にて指摘を行った。今後の対応として、県内すべてのグループホームの建築基準法への適合状況を把握した上、その情報を福祉部局へ提供し、消防及び市町の福祉部関係部局と連携の上、指導を行う。

クルーズ客船誘致、受け入れ環境について

【質問】松が枝埠頭の延伸計画の概要と具体的な手続き、スケジュール、今後の見通しについてお尋ねしたい。

【港湾課長】当初３バースの構想であったが上海航路が長期運休に入ることになり、３バース目は今回先送りすることで２バースまでの計画で港湾審議会に諮問する。具体的には、松ヶ枝の岸壁は水深が12メートルあり10万総トン級対応で延長が３６０メートルあるが、これを15万総トン級に延伸をして４１０メートルに延長する。その隣に２バース目として10万総トン級対応で３６０メートルの岸壁を計画している。総延長は７７０メートルになる。４月の地方港湾審議会にかける。

【質問】港湾整備により能力アップになるが具体的な客船の入港予定めどは？

【港湾課長】平成24年は79隻を計画していたが、尖閣の関係もあり実際は73隻入港した。平成25年は公表されている隻数は32隻となっている。公表していない分の実際予約が入っているのは45隻ある。目標としては年間１３７隻の受け入れが可能となるように整備する。

【質問】投資対効果はどのようにみているのか？

【港湾課長】総事業費はターミナル上物まですべて整備して３３０億円を計画している。お客さん一人当たり平均２万円使う、クルーズ船の平均的な客数は２，０００人であり１回船が入れば４，０００万円になる。目標は１３７隻であり十分に効果はある。

【質問】小ヶ倉・柳埠頭の整備状況及び見通しは？

【港湾課長】平成25年度内に締め切りを終わる予定で進めており埋め立てまで完成するのは平成26年度いっぱいを考えている。貨物上屋、荷役機械、コンテナヤードの拡張を進める。

国道２０７号佐瀬工区は国の交付金事業で改良決定！

【質問】平成25年度の予定は。

【道路建設課長】平成24年度の補正で４千万円、25年度当初予算で２億４００万円を計上する。測量、設計、用地買収が終えたところから工事に入る。

可決された意見書（6件）

- 地方財政対策と地方公務員給与について
- 諫早湾干拓事業に係る環境影響評価準備書の長崎県意見への対応について
- 国境離島に関する特別措置法の整備について　他3件

コラム江戸町

体育館、陸上競技場落成！

私の地元諫早で市民待望のスポーツ施設が落成した。長崎がんばらんば国体に向け施設整備が順調に進んでいる。バレーボール及びフェンシング会場となる諫早市中央体育館が2月27日（土）に完成し『内村記念アリーナ』と命名された。その1週間後の3月2日（土）には県立総合運動公園陸上競技場が落成した。トラックが9レーンで屋根付きの陸上競技場は2万人を収容し国体のメイン会場となり開閉会式及び陸上競技が開催される。天然芝が張られたフィールドはサッカーJリーグの試合が予定されておりV・ファーレン長崎のホームグラウンドとなる。この立派な施設を有効に活用するためには駐車場をどう整備確保していくかが県及び市の共通課題である。さあーどうしよう！

ご相談はお気軽に！

長崎県議会議員
山口はつみ
事務所：TEL･FAX 0957(43)2800
自　宅：TEL･FAX 0957(44)1003
携　帯：090（2514）9835
E-mail:hatumi@mrh.biglobe.ne.jp

２月定例月議会報告

平成25年度当初予算 6,812億6,800万円

2月定例月議会は2月18日～3月22日までの32日間の会期で開催し開会しました。平成25年度当初予算議案14件及び24年度補正予算議案13件、長崎県防災会議条例及び長崎県災害対策本部条例の一部を改正する条例等条例議案20件、事件議案27件等80件を可決、意見書6件を可決いたしました。

なお全国に先駆けて昨年5月から取り組んだ通年議会は今次定例月議会を終え304日間の会期を持って閉会いたしました。

私は、今次定例月議会で会派を代表して予算総括質問に登壇し当初予算及び補正予算全般に亘り、活力ある長崎県の創生に向け、そして健全な財政運営に向け質疑を交わしました。

予算総括質問に登壇！

会派を代表して平成25年度当初予算及び24年度の補正予算について総括質疑を行いましたので概要を一部ご報告いたします。

緊急経済対策としての大型補正予算は年度内発注可能か！

【質問】国の緊急経済対策により公共事業費311億円余りを予定計画し、この補正予算の波及効果、投資額は1.7倍そして2,000人を超える誘発効果を見込んでいるが年度内発注は可能か。

【土木部長】国の予算の成立が遅れ、日程的に非常に厳しいものがある状況となっているが緊急経済対策としての認識のもと可能な限り早期発注に努める。

【質問】補正予算対応分と当初予算と合わせて近年最大の1,129億円の公共事業予算となっている。関係業者は、技術者とか、作業員の確保など消化能力は充分にあるのか。

【土木部長】工事を実施する側の受け入れ態勢についても、建設資材、労働力、の確保に関して問題が生じることが懸念されるので、関係業界と密接な情報交換を行う。

【質問】東日本大震災から2年が経過し復興、復旧に向け全国から被災地に技術者や作業者が集結しているが、今後地元に予算がつくことによって被災地の復旧復興に支障が出て遅れる懸念がある。又資材不足及び高騰があり事業主も困っていると聞いているが、長崎県の状況は。

【知事】被災地の支援に影響が生じないように十分な体制を構築していかなければならないと考えている。

企業立地推進助成法に係る拡充について！

【質問】企業立地推進助成法に係る関係で平成24年度は6億3,000万円であったが25年度予算では8億9,000万円と大きく拡充の方向で予算計上しているが、具体的にどう考えているのか。

【産業労働部長】県の総合計画に企業誘致の目標を掲げている。これは単年度平均で5社の誘致と420人の雇用創出を目標としているが少々苦戦している。25年度当初予算で誘致制度の大幅な拡充を行いたいと考えている。製造業の対策として3社以上の企業が3年以内に連動して立地し、200人以上を雇用する場合には、設備投資への補助率を通常の1.5倍に嵩上げをお願いしたい。

本庁及び各振興局をつなぐTV会議システムの構築について！

【質問】長崎県の総合力を機能的に向上させるには8つの振興局が一体となって事に臨まなければならないが、そのためには情報の同時共有化が不可欠である。各振興局をつなぐTV会議システムの進捗状況は。

【総務部長】離島・半島を多く有する本県は、いろんな地理的な条件から、地方機関の職員を集めるにしてもコストがかかるということでTV会議システムの導入を検討している。今年度末、4月から運用を進めたい。

【質問】TV会議システムは大きくコスト削減につながると判断しているが、削減効果をどうもくろんでいるのか。

【総務部長】離島から出てくる旅費が平均すると7万円ぐらいかかっている。年間70回程度としてその半分をTV会議で代用できるとして年間250万円。5年で1,200万円ほどのコスト削減、直接的な旅費の縮減につながるものと考えている。

当初予算における主な計上事業

《雇用対策関連事業》

◆緊急雇用創出事業臨時特例基金の活用……207億2,600万円

・「働きながら資格を取る」介護雇用プログラム事業

・長崎県未就職者卒業生就職応援事業

〈緊急的雇用創出〉

県事業分　：約630人

市町事業分：約500人

◆私立高等学校キャリアサポート事業

…3,830万7千円

◆県立学校キャリアサポートスタッフ事業……6,904万5千円

《産業対策関連事業》

◆首都圏での長崎情報発信・営業拠点づくり……1,772万7千円

◆鳥獣害に強い地域づくり総合対策事業

…13億6,031万4千円

①捕獲対策：狩猟免許者の拡大、捕獲奨励金予算枠の拡大

②防護対策：防護柵整備費用補助延長1,596㎞

③棲み分け対策：ヤギを活用した緩衝帯整備

◆農業生産新技術普及支援事業

…6,721万8千円

・園芸用施設の長寿命化等による低コスト化の支援

◆元気なものづくり企業成長応援事業

…1億1,643万6千円

・発注企業：中堅企業の県外需要獲得支援

・受注企業：中小企業の技術高度化等による受注体制の確立

◆食の総合産業化プロジェクト事業

…1億3,116万9千円

・県内の食品製造業の振興を図るため、中堅企業の規模拡大や中間加工業者の育成等総合的な支援を実施

《地域対策関連事業》

◆国体・障害者スポーツ大会開催関連事業…39億816万5千円

◆競技力向上特別対策事業

…6億1,580万4千円

◆全国高等学校総合文化祭開催事業

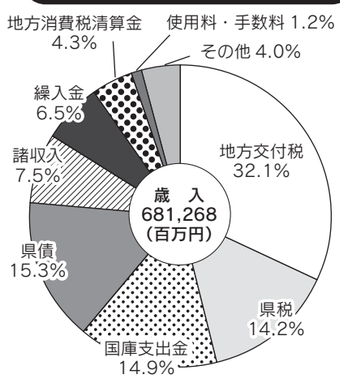
…1億9,838万1千円

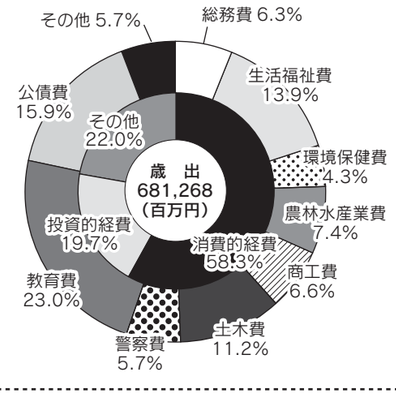
・「2013　長崎総文祭」を成功させ、本県高校生の文化活動の活性化と文化力の向上を図る

◆長崎県住宅性能向上リフォーム支援事業……3億円

・バリヤフリー化、省エネ化、防災型リフォーム等対象工事へ経費を助成

平成25年度当初予算





活動スナップ

春闘総決起集会で激励挨拶！（於・諫早文化会館）

小迎バイパス開通式に出席！

広聴広報機能の充実に向け活動を共にした広聴広報協議会のメンバーと

全国高等学校選抜フェンシング大会が新装成った、「内村記念アリーナ」で開催！